

お知らせ

12月18日(木)は、南部ブロック書記局研修会のため、支部事務所を1日閉鎖しますので、ご了承下さい。

11月1日現在組織員数…2,039名



発行所
東京土建一般労働組合
南部ブロック会議
品川区戸越5-18-2
☎(3783)0471
代表者 井澤典一
定価 1部 50円
(購読料は組合費に含まれています)

八丈島分会組合員に対し、緊急支援を実施

台風22号・23号が八丈島を直撃。島内で甚大な被害。



甚大な被害を受けた島内の様子

その後、各班で購入した支援物資を支部会館でまとめた上で、羽



分会事務所に到着した支援物資

- 【支援物資一覧】
- ①ブルーシート【85枚】
 - ②給水タンク【24個】
 - ③水(2ℓ)【120本】
 - ④カップ麺【120個】
 - ⑤レトルト食品【50個】
 - ⑥バックご飯【60個】
 - ⑦缶詰【41個】
 - ⑧お菓子各種

今後につきましては、被害家屋の修繕・不足資材等、組合員・家族の要望を聞き取りながら、継続した支援を行なっていきます。

参加者からの感想 (一部抜粋)

◆小番さんの話を聞き、拡大を行なう意味を学び、仲間とのつながりの大切さを理解しました。今、分会で来ている人への声かけから始め、人と人とのつながりを深めていきたいと思いました◆なくてはならない仕事の方が、賃金が安いのはおかしい。大企業を活性化すれば、世の中が潤うことになるのか。不思議と思いました◆組合員が主体であると再認識しました。分会・群の役員のなすべき事が明確になった。結果はすぐに出ないが、続ける事が大事であると思った。一人でも多くの組合員と会い、話してこうと思う◆上から目線ではなく、皆さんと一緒に目線で分かりやすく、聞き入りました◆自分たちで考え行動することが、新たな目的に向かって運動を発展させることこそ、組織強化につながると思う◆役員育成の為には、役員は大変であるという概念をなくし、役員の負担を減らす事も必要だと思う◆話が面白い人で良かった。今まで面倒な活動は遠巻きに見ていたけれど、もう少しやってみようと思った◆土建の事だけではなく、品川区の事や国、東京都等の支援のやり方等、土建に入っていれば、何でも教えてもらえるような勉強会をしてほしい◆

(豊分会 富彌 良則)

八丈島における、台風22号・23号による被害の概要について

【教育宣伝部報告】

2025年10月、八丈島は台風22号に続き、短い間隔で台風23号の直撃を受け、甚大な被害を受けました。

特に深刻なのはライフラインへの影響で、台風22号で水道施設、特に水源が被災し、広範囲で断水が発生。続く23号で被害が拡大し、一部地域では停電も長期化しました。最接近時には最大瞬間風速50メートルを超える猛烈な風を観測し、家屋の屋根が飛んだり、電柱が倒れたりといった建物への被害も相次ぎました。

また、一連の台風により倒木や土砂崩れが発生し、道路の寸断や停電・断水の要因となりました。

人的被害は確認されていませんが、島内すべての小学校が臨時休校となり、避難所生活を余儀なくされた住民もいます。

町では東京都、自衛隊、海上保安庁などの支援を受けながら、被災した水道施設の復旧や災害廃棄物処理などを進めています。旧には時間を要する見込みです。

品川支部による緊急支援について

品川支部では、八丈島分会所属の奥山常任から支援要請を受け、10月13日(祝・月)に緊急の四役会議を開催しました。会議には奥山常任も電話で参加し、八丈島の被害状況や「風で屋根が飛ばされたり、壁が剥がれ落ちたりしている」、ブルーシートが必要だが、どこにも在庫がない」等について報告を受け、その場で緊急支援物資を送ることを決定。4班に分かれてホームセンター等に向かい、その後、各班で購入した支援物資を支部会館でまとめた上で、羽



支援物資を渡す

5年後・10年後の未来に回って、今自分が出来ることを

人を活かす仲間のつながりで、組合を強く大きく

学習制度委員長 河崎 弘樹

10月21日(火)午後7時より中小企業センターのレクリエーションホールにて、支部学習会を76名の参加で開催いたしました。

今回は「人を活かす仲間のつながりで組合を強く大きくしよう」とのテーマで東京土建本部・教育・学習担当専任待遇の小番 徹(こつがいてつ)さんを講師に迎え、講演をして頂きました。

この学習会が、秋の拡大月間の最終盤の時期でもあったため、拡大行動

今回は「人を活かす仲間のつながりで組合を強く大きくしよう」とのテーマで東京土建本部・教育・学習担当専任待遇の小番 徹(こつがいてつ)さんを講師に迎え、講演をして頂きました。

この学習会が、秋の拡大月間の最終盤の時期でもあったため、拡大行動

「しかし、そのような中であっても、人々の生活や命を守る仕事をしている建設従事者。そしてその建設従事者を守る組合を、どのように強く大きく発展させていくのか?それは【群】を強くすることです。なぜなら、今後につきましては、被害家屋の修繕・不足資材等、組合員・家族の要望を聞き取りながら、継続した支援を行なっていきます。」

「しかし、そのような中であっても、人々の生活や命を守る仕事をしている建設従事者。そしてその建設従事者を守る組合を、どのように強く大きく発展させていくのか?それは【群】を強くすることです。なぜなら、今後につきましては、被害家屋の修繕・不足資材等、組合員・家族の要望を聞き取りながら、継続した支援を行なっていきます。」

「しかし、そのような中であっても、人々の生活や命を守る仕事をしている建設従事者。そしてその建設従事者を守る組合を、どのように強く大きく発展させていくのか?それは【群】を強くすることです。なぜなら、今後につきましては、被害家屋の修繕・不足資材等、組合員・家族の要望を聞き取りながら、継続した支援を行なっていきます。」



仲間との「つながり」の大切さを学ぶ

建 前

▼今年8月7日、東京高裁でアスベスト訴訟の東京1陣・2の原告と建材メーカー12社と和解が成立しました◆1陣訴訟は提起以来17年、2陣訴訟は11年を経過した末の和解です◆既に原告の約9割が亡くなっており、遅すぎた解決でした◆8月8日には大阪2陣・3陣訴訟で和解が成立◆全国で闘われている裁判でも和解の流れが出てきています◆しかし残された課題もあります◆最高裁は、屋外作業者について、建材メーカーの責任を否定しました◆これでは差別と分断が生じます◆また、国の賠償責任の終期を2004年9月(使用禁止期日)までとしました◆これでは10月から石綿ばく露作業に従事して発症しても、国から損害賠償は受けられず、給付金も10月以降は救済対象となりません◆使用禁止にしても既存建物には石綿建材が残っており、これらの解体は2030年代がピークとされており、今後も作業員だけでなく、市民にも被害が多く発生します◆後陣裁判ではこれらの最高裁判決の是正も闘われています◆まだまだアスベスト被害は終わってはいません◆これからも支援・注視していきます◆

(豊分会 富彌 良則)

大人も盛り上がって

生憎の天気でしたが、会場からはレインボーブリッジが見え、お台場ならではの開放的な雰囲気を楽しめました。

バルーン、マジックは子どもも楽しめる内容でもとても良かったです。

まねだ聖子さんのステージはものまねも上手で、大人も盛り上がり最高でした。

くじ引きでは子どもに『季節の果物』が当たりました。家族で美味しくいただきたいと思います。楽しい一日をありがとうございました。

豊分会
千葉 靖子



パフォーマー
「しほちゃん」



和風手品師
「izuma」



マジシャン
「KOICHI」

パフォーマー
「Mr.Dai」

めっちゃ嬉しい!

支部BBQ大会に、子供と三人で参加させて頂きました。

当日は、生憎の雨でしたが、会場にはテントが常設してあったので、あまり濡れずに済みました。

催し物として、マジシャンやバルーンアーティストの方がいて、子供たちも喜んでいました。

今回の目玉である、まねだ聖子さんのショーも大変クオリティが高く、とても盛り上がりました。

くじ引きでは、まさかの神戸牛のBBQセットが当たって、かなりビックリしました。めちゃくちゃ嬉しかったです。今回も参加させて頂き、ありがとうございました。

中延分会
赤川 拓郎



神戸BBQセットを
ゲット!



あちこちで
笑顔



支部分会
谷中 香織

盛り沢山の内容で

「カンパニー!」と大勢の掛け声でスタートした支部BBQ大会。去年に引き続き、主人と娘と参加させて頂きました。

お肉・海鮮・焼きそばなどの豪華なBBQに加え、ステージでのものまねショーや、自席にはマジシャンやバルーンアーティストの方々がきてくれるなど、盛り沢山の内容でした。

3歳の娘は、ハートにクマがついた風船をもらい、とても気に入ったようでした。残念ながら、ピエロメイクは怖かったようで、近づけませんでした...

後継者対策部のくじ引きでは、まさかの娘が当選しホタテを頂きました!

短い時間でしたが、家族も含め、皆さんの楽しそうな姿をたくさん見ることができ、初のBBQ大会は大成功だったのではと思います。

最後になりますが、当日まで準備してくれた役員と書記の方々に感謝です。

大人気の
バルーンアート



BBQ大会
会場はこちら



206人!みんなで
カンパニー!

初めて話す人とも自然に

BBQ大会は、あいにくの天気でしたが、みんなでワイワイ楽しめました。

お肉や野菜がとても美味しく、炭火の香ばしさが最高でした。初めて話す人とも自然に打ち解けられ、色々なイベント企画など、

楽しく思い出に残る一日になりました。

準備をしていたいた方々に、とても感謝です。楽しい一日、ありがとうございました。

品川分会
山田 和三



後継者対策部による
「くじ引き」大会



交流の輪が
広がる



一気に目標を達成した「小山分会」



着実に成果を重ねて目標達成した「旗中分会」

仲間作り&後継者作りを根気強く!
新たに45名の仲間を迎える

組織部長
津田 光久

秋の拡大月間 大変お疲れ様でした。余分会の拡大成果達成を目指して始まった月間ですが、成果を達成した分会、あがらなかった分会も、共に厳しい情勢の中、ご奮闘を頂き、大変感謝申し上げます。今回の拡大月間では、10月に行われたBBQ大会の呼びかけ等を推進し、9月の節目目標を大井分会・豊分会・一葉分会・旗中分会が達成し、10月は、小山分会と旗中分会が月間目標を達成し、全体で45名の新しい仲間を迎えることができました。

この秋の拡大月間でも「仲間とのつながりから、一緒に活動する仲間作りや後継者作り」を拡大行動と一緒に取り組み、若い人達への訪問を呼びかけ、行って頂きました。なかなか仲間作りも後継者作りも、すぐには成果に表れにくいですが、根気強く継続する事が必要です。拡大月間は終了しましたが、仲間を見つけた事や後継者を見つけた事、これから諦めることなく、行動して下さるようお願い致します。今年の厳しい猛暑も和らぎ、朝晩は急激に気温が下がってきました。体には気を付けてお過ごし頂くとともに、改めて「毎月各分会1名以上の拡大を、組合員・家族の皆様に呼びかけ、年末最後の最後まで諦めず、2年連続の組織増勢を果たすためにも、拡大運動へのご理解とご協力をお願い致します。」

バルーンアート&ものまねショーで大盛り上がり!
満員御礼!秋のBBQ大会を206人の参加で開催!

厚生文化部長
岡崎 新治

10月19日(日)、デックス東京ビーチ屋上にて秋のBBQ大会を、206名の参加で開催しました。

前日の天気予報では、午後から雨模様との事で、ちょっと心配な心持ちの中、小林執行委員長の挨拶と乾杯で、BBQ大会がスタートしました。

まず、マジシャンとバルーンアーティストの皆さんが、各テーブルを回ってパフォーマンスを披露してくれましたが、予報に反して雨が降り出てしまいました。

続いて、後継者対策部による「くじ引き大会」が行われ、当選者の名前が呼ばれる度に、歓声が上がっておりました。

その後、炭火焼きによるBBQの食材に舌鼓を打ちながら、お酒を頂いていると、再び、マジシャンとバルーンアーティストの皆さんが、各テーブルを回ってパフォーマンスを披露してくれました。

そして、皆さんお酒も入って良い気分になってきた頃合いに、予想に反して降っていた雨も止み、今回の目玉企画である、まねだ聖子さんによる、ものまねショーの時間となりました。

ステージ上にまねだ聖さんが登場すると、あちこちから「聖子ちゃん」との掛け声が飛び交い、一緒に歌っている姿も見られ、大きな盛り上がりを見せました。

そしてBBQ大会の締めとして、バルーンアーティスト



ステージから
皆さんの側に

の方々がステージ上で、子供たちにバルーンアートをプレゼントしてくれ、子供たちの楽しそうな姿を見ることができ、あっという間にお開きの時間となり、無事に終了することが出来ました。これまでのバスハイクと違う取り組みとなりましたが、普段同じ分会でも、初めて参加された方も多かったこともあり、新たな組合員同士の懇親を深める良い機会になったのではないかと思います。

最後になりますが、開催目標であった200名を超える組合員・家族の皆様に参加して頂き、深く感謝申し上げます。



本物と見間違ふ
「まねだ聖子」さん登場!



ステージに
釘付け



会場も
大盛り上がり!



現在、旧国鉄(※現JR)住宅団地跡地に来年オープンする『大井町トラックス』では、ホテル・映画館・スパ・サウナ、商業施設店舗・ビジネスオフィス・住居・公園

新たに新庁舎が建設されています。以前は工事中の場所に劇団四季があった時は、経済効果で人が溢れるほどの賑わいも数年で終わり、今では阪急ホテルの下に温泉・サウナ・岩盤浴があり、今流行りのサウナ専門店が出来ていま

世の中が経済発展して



大井分会 菅原 道明

変わりゆく大井町

いっ
ぷ
く



ですが、何より駅前には昔から安くて旨い立ち飲み屋や、居酒屋が立ち並んでいるのが魅力的であります。

品川駅に、リニアモーターカーが出来たら、もっと品川は変わっていくのだろうか……

目の前で起こるかもしれない、緊急事態に備えて マチケン普通救命講習会を開催!



全体で37名が受講した「AED講習会」

産業対策責任者

小林 紀久夫

日頃より組合活動へのご理解、ご協力を賜り、ありがとうございます。

このたび、9月21日(日)、区立大原小学校をお借りして、品川区3建設労働組合で構成し、品川区と災害時協定を結んでいるマチケン(町の建設救援隊)によるマチケン普通救命講習会(※AED講習)を開催いたしました。

私自身、最後に受講したのがコロナパンデミック以前だったこともあり、今回も申し込みました。受講してみると、新しくなった今回のテキストは分かりやすさに感じつつ、中でも感染症対策と、胸骨圧迫の重要性、複数名で連携しての心肺蘇生の継続、久しぶりのAED機器の取扱いなど、再確認をした講習会になりました。

これからも、定期的に

緊急事態に備えて



受講して、路上で倒れた方を目の当たりにしたこともある私自身、緊急時に備えていきたいと思っています。

9月は防災訓練が各地域で行われたと思います。皆さんも身近に感じてください、緊急事態に備えておくことも、防災の一つかもしれません。

今回は数年ぶりの講習会でしたが、総勢37名(※東京土建29名・南建

4名・建設ユニオン4名)の参加で受講し、帰りに新しい救命技能認定証を頂いて終了いたしました。最後に、ご協力・ご指導を賜りました、東京防災救急協会の皆様、旗の台消防署、会場を使用させていただきました品川区立小原小学校、また、会場内、設営にご協力をいただきました組合員の皆様に感謝申し上げます。

火災共済 地震共済

切り替えキャンペーン

抽選で豪華賞品をプレゼント

2026年1月31日

応募

1等 1本

旅行券
旅行券5万円

2等 3本

高級和牛

3等 5本

お米10kg

4等

3000円
クオカード

5等

500円
クオカード

対象者

2025年1月から12月までに、民間新保からどけん火災共済・地震共済に切り替えて加入し、「口座登録」をした方

応募方法

どけん火災共済・地震共済加入時に、民間新保の証書または更新案内等のコピーを添付し、支部担当者へキャンペーンの申し込みをお返ください

東京土建どけん共済会

品川の河川 目黒川の思い出

品川分会
小野塚 龍太郎

が良くなり、水が澄んでいる日は、川底が見えるくらいです。

私の生まれ育った町は、旧東海道と目黒川の交わる辺り。

周囲の建物は変わりましたが、目黒川は私が物心ついた頃と、ほとんど変わる事なく流れていま

父が子供の頃は、川に架かる橋から飛び込んで泳いでいたそうです。

私が子供の頃は水質がとても悪く、悪臭漂う川になっていて、とても泳ぐなんて考えられませんでした。

しかし今の目黒川は、以前とは打って変わって水質



新品川橋



洲崎橋

ぶらり品川

その ②③

今後、この目黒川がどの様になるのか分かりませんが、私たちの孫や、その子供たちの世代になっても、今の様な目黒川であってほしいと思います。

またいつか、子供たちが橋から飛び込んで遊ぶ日が来るのかな?